

【件名】 ナミビアにおける E 型肝炎発生に関して

【ポイント】

当地保健省は 14 日、ナミビアの首都ウィントフックにおいて E 型肝炎が発生した旨、公表しました。当地へ渡航する際は、飲料水、食物に注意し、加熱したもののみ摂取するよう心掛けてください。

【本文】

12 月 20 日付けの新聞報道によると、12 月 14 日、当地保健省が E 型肝炎の発生を公表し、これまで首都ウィントフックに居住している 9 人の感染が確認されています。予防策として、生水、氷、生野菜やカットフルーツ、生肉等の摂取は控え、石鹸で手を洗う等が挙げられます。また、妊娠されている方は、通常よりも重症化することがありますので、特に注意が必要です。

潜伏期間は平均 6 週間といわれており、ナミビアに滞在中の方はもちろん、渡航された方も帰国後、発熱、倦怠感、吐き気嘔吐等の症状がみられたら、ただちに病院で診断を受けるようにしてください。

なお、現在はウィントフック以外の地域において、E 型肝炎の発生は確認されておりません。

E 型肝炎に関する日本語による説明資料は以下のとおりです。

<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name02.html>

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/08/h0819-2a.html>

(連絡先)

在ナミビア日本国大使館 領事班

住所：7 8 Sam Nujoma Drive, Klein Windhoek, Windhoek, Republic of Namibia 開館時間：

8：30-12：00 13：45-17：00

電話：+264 (0) 61-426-700

FAX：+264 (0) 61-426-749

ホームページ：[http://www.na.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.na.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

URL：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delate>